



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和5年6月20日
文責：校長 江上 知男

「楽しい～」水泳の学習が始まりました！



プール最高！（6年）



シャワーも気持ち良い！（5年）

6月7日（水）に、5・6年生の頑張りできれいになったプール…先週はプール開き週間でした。5年生が14日（水）に「一番乗り！」を果たしました。今年は梅雨入りは早かったものの、「中休み状態」が長く続いており、すでに真夏の日差しが降り注いでいます（昨日の最高気温はなんと34℃！）。水温も程良く、子どもたちは本当に気持ち良さそうに水に親しんでいました。これから夏休みまでの約ひと月の間、水泳を楽しむとともに、しっかり「泳ぐ力」を高めて欲しいです。

さて、体育という教科の中でも、「水泳」の学習は 特別な領域であり、絶対に身に付けさせたい技能だと考えています。理由として、大きく次の2つの理由があげられます。

<命を守る手段になる運動である>

毎年夏になると、川や海で必ず水の事故が起こります。水の事故は本当の「命取り」です。いざという時、自分の命を救ってくれるのは、「身につけている泳力」と「（過信ではない）泳げるという自信」だと思います。水泳は、いざというときに自分の命を守る大切な手段になります。

<体力に合わせて、一生続けられる運動である>

スポーツにはいろんな種目があり、楽しみ方がありますが、体に負担が少ない全身運動で、しかも自分のペースで年齢を重ねても取り組めるスポーツとなると、数は限られます。水泳は、その数少ないスポーツの一つです。泳ぐことを一度身につければ、健康作りや楽しみとして生涯にわたって続けることができる運動です。



なお、「安全・安心」な水泳の授業を保障するために、今年度も複数体制で指導を行います。本校の先生方は、子どもたちのレベルに応じて、水泳をじっくり教えてくれます。

また、今年はPTAプール運営委員会の方々が、都合が付く時間に来校され、水泳授業の「見守り」をしてくださるそうです。「命を預かる」立場の学校として、本当にありがたく思っています。



「心肺蘇生法講習」お世話になりました！

「いざという時」に備えて、PTA主催で6月15日（木）に心肺蘇生法講習が実施されました。PTA会員及び本校職員で60名を超す参加となりました。水泳シーズンに限らず目の前の命を救うために、AED使用を含めた心肺蘇生の方法は誰もが身につけておきたい技術です。開催に向けてご苦労いただいた保健委員会に心から感謝します。

今週末の6月23日（金）は、「引き渡し訓練」が予定されています。予定時刻は、第1グループが14：45、第2グループが15：10となっております（通知が遅くなり大変申し訳ありません）。子どもの「命を守る」ための大切な訓練です。大変ご多用中とは存じますが、可能な限りご協力をお願いします。